

令和5年度「健康長寿に係るイチオシ事業」(概要版)

市町村名

入間市

1 事業名

活動したいすべての人を「つなぐ」

2 事業概要

入間市では、障がいや疾患の有無に関わらず運動の動機付けと継続へのアプローチを意識した取り組みを職員が行っている。今年度は「新たにつながる：A」「継続へとつながる：B」「サポート役へつながる：C」「庁内でつながる：D」「終了しても次につながる：E」を意識した取り組みを行っている。筋トレウォーキング教室やウォーキングのすすめ等の運動教室を開催し様々な事業への結び付けを呼びかけ、継続率などの検証を行った。また、マイルージの市独自事業の廃止に伴い参加者のモチベーションの変動について検証を行った。

3 事業内容

- 参加者規模・予算 5,235人、200万円
- ウォーキングのすすめ、筋トレウォーキング教室(6月・9月)〔A,B,C,D,E〕
 - ウォーキングのすすめ(歩数計配布)その後の利用率検証(11月)
 - トレ室疾患患者へのトレーニングメニューの提供(4月～)継続率の検証(11月)〔A,B〕
 - 各種運動教室・講師派遣にて「見守りボランティア事業」の周知(4月～)〔A,C,D〕
 - ボランティアにつながり、介護費削減の検証(中間評価11月、3月)
 - コンパクト健康マイルージ独自検証(11月)と新規アプリ等への移行事業(1月)〔D,E〕
 - つながらなかった検証とアプリは難しい方への今後の活動提案
 - 体力測定の実施(モニターサービス、測定会、体力測定)(8月,4月,11月)
 - 障害者スポーツ事業(FD大会,ポッチャ大会,スポーツ大会)(5月,10月,11月)〔A,C,D〕
 - ボランティア協力(スポーツ指導員,民生)、連携(障害者支援課、スポーツ推進課)
 - 民間(JAいるま野)との連携事業(8月,11月,2月)〔A,C〕
 - 事業所が会場,周知,人集めを行い市職員(健康運動指士)が運動講座。
 - 身体活動・運動に関する庁内連携事業(4課連携)〔A,B,D,E〕
 - 連携会議(通年) ●スタッフリ-開催(11月～) ●身体活動・運動の展示(1月)

4 事業効果

- ウォーキングのすすめ教室(歩数計配布)その後の利用率(78.7%：100人/127人)
- トレ室個別対応の利用継続率(68.4%：13人/19人)
- 見守りボランティア(ゴミ出しボランティア)の登録者数(10人)、介護費用の削減(127万減)
- 市独自インセンティブの有無による未送信者(11.5%)の増加。つながらず…しかし、5,000歩以上の方の継続率に変化なし。(インセンティブの有無に影響なし)
- 個人の年度比較ができる体力測定(80人:74.7%が現状維持または向上)
- 障がい者スポーツにおけるボランティアの協力者数(78人)
- 民間における新たなツールによる身体活動・運動の周知(67人+20人予定)
- 4課連携事業の実施、通いの場、ウォーキングサークル等のフェイス・HPによる受け皿の提示